



トルコ大地震被災者緊急支援報告

■ トルコ大地震被災者緊急支援のために国際協力募金を送りました。

トルコ東部のヴァン県で 2011 年 10 月 23 日(日)午後 1 時 40 分(現地時間)ごろマグニチュード 7.2 の地震が発生しました。

日本YWCAでは、トルコにはYWCAがないので関係団体を通してACT(Action by Churches Together)[※]へ現地の様子を問合せしました。



地震による死傷者数は 1,800 人を超え、家屋の倒壊は 2,200 棟以上、家を失った人は数千人ものぼります。現在でも多くの建物が倒壊したままで、多数の人が下敷きになっている可能性があり、被災者数はさらに増えることが懸念されています。

電気や水道も止まったままで、被災者は余震が続く中、夜間は氷点下にもなる寒い外で過ごしています。もうすぐ雪も降り出します。防水シートや毛布、ストーブなどの支援物資が求められています。

緊急支援は都市部に集中しており、アクセスが悪い農村部では支援が届きにくい状況です。農村部では家屋ばかりか学校や公衆衛生施設などの避難所の 60%が倒壊している模様です。また、農村では大切な家畜小屋も倒壊しているので、家畜も守らなければなりません。電水道も通じてはいないので、川に水を汲みに行っています。農村部の避難場所、食料、ストーブ、毛布、冬服などの冬の備えの不足は深刻な状況です。

ACTでは農村部を中心に防水シートや毛布、ストーブなどの物資を支援しています。

日本YWCAは国際協力募金に「ガイドライン」を設け、国際協力募金実施と対象は、世界YWCAの要請による場合、2 国間関係があるYWCA(中国・韓国・台湾・パレスチナ)の要請による場合、その他必要な国内外の被災者支援復興活動の支援、としています。

トルコにYWCAがないので緊急支援募金のお願いはしておりませんが、トルコの困難な状況にある女性と子どもたちへの緊急支援として「ガイドライン」に基づいて、緊急支援の必要なケースと判断し、ACT(Action by Churches Together)の支援活動へ 1,000 ドルを国際協力募金よりへ送りましたことをご報告いたします。

※ACT(Action by Churches Together)

人道支援、政策提言、開発支援などのために協働する 125 の教会および教会関連団体の連合体です。世界教会協議会(WCC)と密接な関係を持ち、世界中の 140 国で活動しています。日本キリスト教協議会(NCC)でも、たびたび ACT の活動を支援しています。